

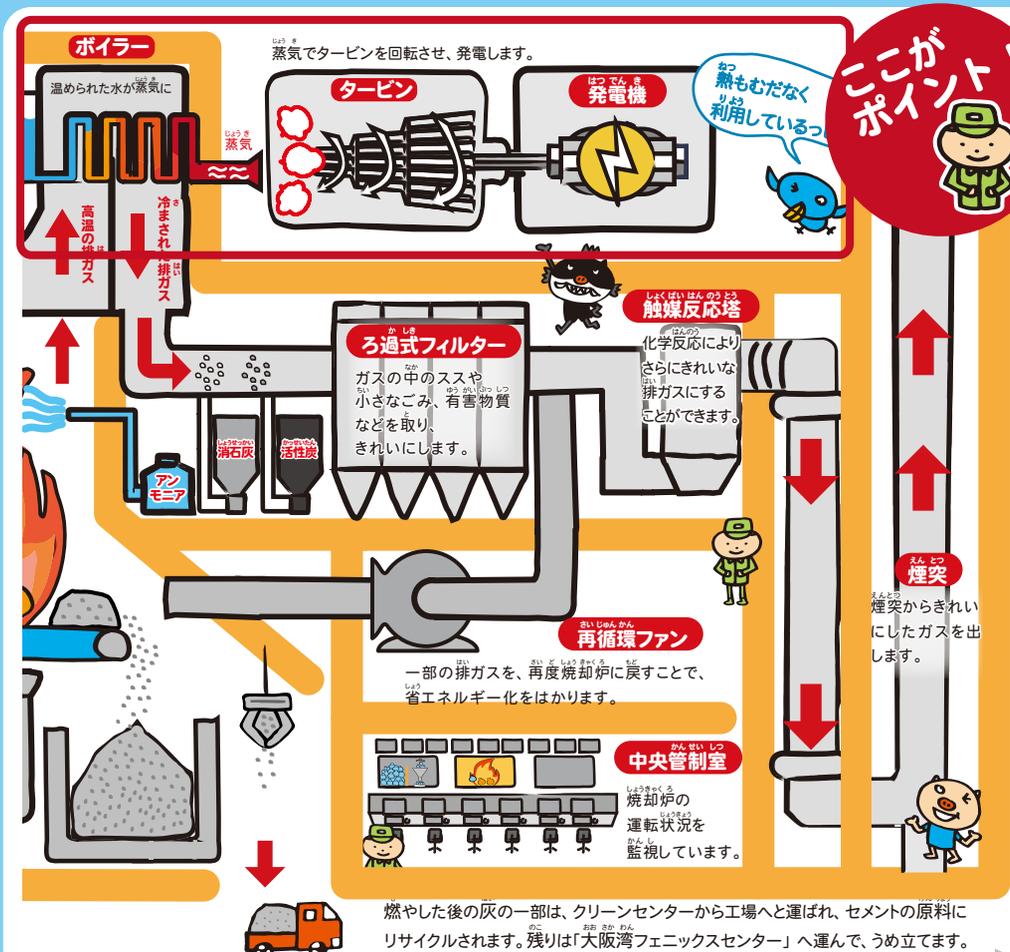
クリーンセンターでは  
も  
ごみを燃やすだけでなく  
電気も作っているんですよ。



こたえ



「くらしとごみ」13ページの図を  
じっくり見てみましょう。



この図のような  
仕組みで発電して  
います。  
クリーンセンター  
に見学で訪れる  
チャンスがあれば  
ぜひ、注目して  
みてくださいね!

**すごいぞ! ごみ発電!** クリーンセンターでは、ごみを燃やすこと  
によって出る熱を発電に利用しています。

**🔥** ごみ発電で  
作られる電力は、  
合計すると約**5.6**  
万世帯分です!

**🔥** 西クリーンセンターでは、発電  
した電気の一部を、クリーンセンター  
や事業所、環境センターなど**市の**  
**他の施設で活用**しはじめました。

**🔥** 港島クリーンセンターはごみ1トン  
あたりに発電する量が**日本全国のごみ**  
処理施設の中で**4位**になりました。(2023年度)  
※全国のごみ焼却施設は1,004施設あり、そのうち発電設備があるのは411施設です。



かいせつ  
するよ!

ごみを燃やすときに発生する熱を利用して、発電を行っています。その仕組み  
を簡単に説明すると、ごみを燃やして発生した熱でお湯をわかし、その蒸気  
で「タービン」と呼ばれる羽根車のような機械を回して、そのタービンで  
発電機を回し電気を発生させるのです。風車に風を当てると、くるくる回り  
ますよね、あの原理です。作った電気は、クリーンセンター内で使用するほか、あまった電  
力は、なんと！電力会社が買い取っています。何ごとにもむだにせず、活用していますよ。